

Trend Micro Safe Lock 2.0 SP1 Patch4

Trend Micro Safe Lock 2.0 SP1 Patch4 エージェントのシステム要件

OS	Client OS	Server OS
	<ul style="list-style-type: none"> • Windows 2000 (SP4) [Professional] (32bit) • Windows XP (SP1/SP2/SP3) [Professional] (32bit) • Windows Vista (SP なし/SP1/SP2) [Business / Enterprise / Ultimate] (32bit) • Windows 7 (SP なし/SP1) [Professional / Enterprise / Ultimate] (32/64bit) • Windows 8 (SP なし) [Pro / Enterprise] (32/64bit) • Windows 8.1 (SP なし) [Pro / Enterprise / with Bing] (32/64bit) • Windows 10 (RS1/RS2/RS3/RS4/RS5) [Professional/Enterprise] (32/64bit) • Windows XP Embedded (SP1/SP2) (32bit) • Windows Embedded Standard 2009 (SP なし) (32bit) • Windows Embedded Standard 7 (SP なし/SP1) (32/64bit) • Windows Embedded 8 Standard (SP なし) (32/64bit) • Windows Embedded 8.1 (SP なし) [Pro / Industry Pro] (32/64bit) • Windows XP Professional for Embedded Systems (SP1/SP2/SP3) (32bit) • Windows Vista for Embedded Systems (SP なし/SP1/SP2) (32bit) • Windows 7 for Embedded Systems (SP なし/SP1) (32/64bit) • Windows Embedded POSReady (32bit) • Windows Embedded POSReady 2009 (32bit) • Windows Embedded POSReady 7 (32/64bit) • Windows 10 IoT (RS1/RS2/RS3/RS4/RS5) [Enterprise] (32/64bit) 	<ul style="list-style-type: none"> • Windows 2000 Server (SP4) (32bit) • Windows Server 2003 (SP1/SP2) [Standard / Enterprise / Storage] (32bit) • Windows Server 2003 R2 (SP なし /SP1/SP2) [Standard / Enterprise / Storage] (32bit) • Windows Server 2008 (SP1/SP2) [Standard / Enterprise / Storage] (32/64bit) • Windows Server 2008 R2 (SP なし/SP1) [Standard / Enterprise / Storage] (64bit) • Windows Server 2012 (SP なし) [Essentials/Standard] (64bit) • Windows Server 2012 R2 (SP なし) [Essentials/Standard] (64bit) • Windows Server 2003 for Embedded Systems (SP1/SP2) (32bit) • Windows Server 2003 R2 for Embedded Systems (SP なし/SP1/SP2) (32bit) • Windows Server 2008 for Embedded Systems (SP1/SP2) (32/64bit) • Windows Server 2008 R2 for Embedded Systems (SP なし/SP1) (64bit) • Windows Server 2012 for Embedded Systems (SP なし) (64bit) • Windows Server 2012 R2 for Embedded Systems (SP なし) (64bit) • Windows Server 2016 (SP なし) [Standard] (64bit) • Windows Storage Server 2016 (64bit)
CPU	OS 最小要件に準ずる (IA-32、Intel 64 アーキテクチャに対応)	
メモリ	OS 最小要件に準ずる	
HDD 空き容量	300MB 以上 (インストーラでチェック)	

ディスプレイ解像度	VGA (640×480) 以上 16色以上
-----------	------------------------

※OSについては、記載のバージョン、SP（サービスパック）、エディション、ビット数にのみ対応しております。

※Trend Micro Safe Lock スタンダードを使用する場合はエージェントと管理コンソールのシステム要件を、Trend Micro Safe Lock ライトを使用する場合はエージェントのシステム要件をご確認ください。

※Windows 10の環境に Safe Lock エージェントをインストールする場合、パフォーマンス向上のため次のコンポーネントを無効にすることを推奨します。

※Windows Defender (グループポリシーで無効にすることも可能です)

※Windows Update (自動更新によってダウンロードされるファイルのサイズが大きい場合に、パフォーマンスが影響を受けることがあります)

※Microsoft Store からインストールした Windows アプリの自動更新 (頻繁な更新の確認によって、パフォーマンスが影響を受けることがあります)

※Windows XP, 2000, Vista, 2003 は、2024年12月31日までサポートします。

Trend Micro Safe Lock 2.0 SP1 Patch4 管理コンソールのシステム要件

OS	<ul style="list-style-type: none"> Windows 7 (SPなし/SP1) [Enterprise / Ultimate] (32/64bit) Windows 8 (SPなし) [Pro / Enterprise] (32/64bit) Windows 8.1 (SPなし) [Pro / Enterprise] (32/64bit) Windows 10 (RS1/RS2) [Enterprise/IoT Enterprise] (32/64bit) Windows Server 2008 (SP1/SP2) [Standard / Enterprise / Storage] (32/64bit) Windows Server 2008 R2 [Standard / Enterprise / Storage] (SPなし/SP1) (64bit) Windows Server 2012 (SPなし) [Foundation/Essentials/Standard/Datacenter] (64bit) Windows Server 2012 R2 (SPなし) [Foundation/Essentials/Standard/Datacenter] (64bit) Windows Server 2012 R2 for Embedded Systems (SPなし) (64bit) Windows Server 2016 (SPなし) [Standard] (64bit) Windows Storage Server 2016 (64bit)
データベースサーバ	Microsoft SQL Server 2008/2012/2014/2016/2017(※1)
ブラウザ	Microsoft Internet Explorer 9.0, 10.0, 11.0 もしくは Microsoft Edge の最新版 Google Chrome もしくは Google Chrome Portable の最新版 Mozilla Firefox 6 以降
その他コンポーネント	Microsoft Internet Information Services (IIS) 5.1 以降(※2) .NET Framework 2.0 SP2 以降(※2)
CPU	OS 最小要件に準ずる (IA-32、Intel 64 アーキテクチャに対応)
メモリ	2GB 以上
HDD 空き容量	10GB 以上
ディスプレイ解像度	XGA (1024x768) 以上、65536色以上

※OSについては、記載のバージョン、SP（サービスパック）、エディション、ビット数にのみ対応しております。

※Trend Micro Safe Lock スタンダードを使用する場合はエージェントと管理コンソールのシステム要件を、Trend Micro Safe Lock ライトを使用する場合はエージェントのシステム要件をご確認ください。

※その他詳細については、下部にある「管理コンソールのシステム要件詳細」をご確認ください。

※1 管理コンソールインストール時に、Microsoft SQL Server 2008 Express をインストールすることも可能です。

Microsoft SQL Server 2008 Express を使用する場合は、お使いのシステムが Microsoft SQL Server 2008 Express の要件を満たすことを確認してください。

※2 環境毎に必要なバージョンが異なります。

制限事項

- 64bit OS では脆弱性攻撃対策機能の一部（メモリのランダム化、DLL インジェクション対策、API フッキング対策）は動作しません。
- Windows Embedded に関して、お客様にて OS コンポーネントのカスタマイズが行われている場合、当該環境のみで発生し、通常のカスタマイズをしていない環境にて再現しない障害に関しては、製品のサポートを致しかねる場合がございます。
- OS の機能やサードパーティ製品によりフォルダの暗号化やアプリケーションの仮想化などを実施している場合、そのフォルダ配下のアプリケーションはサポート対象外です。
- 英語 OS 上へ日本語言語パックをインストールした環境での日本語版利用には一部文字化けする可能性があります。また、本環境に依存する障害に関しては、製品のサポートを致しかねる場合がございます。
- その他、制限事項の詳細については、製品ページにて公開されている Readme ファイルをご確認ください。
- システム要件に記載されている OS の種類やハードディスク容量などは、OS のサポート終了、弊社製品の改良などの理由により、予告なく変更される場合があります。
- Safe Lock エージェントが Windows Vista よりも古い環境にインストールされている場合、Windows Update サポート機能は使用できません。
- Windows Update サポート機能で、以下の Windows の更新プログラム（KB）などを適用する際に、ドライバファイルなどの一部のファイルが適切に許可リストに追加されない場合があります。（KB2862330、KB3110329、一部の.NET Framework が適用されている場合）
- Windows Update サポート機能を使って、Windows の Service Pack などの規模の大きい更新ファイルを適用する場合、一部のファイルが適切に許可リストに追加されない場合があります。
- Safe Lock をインストールする前に、Windows の Service Pack を適用することを強く推奨します。

注意事項

- 本製品の導入により、他のアプリケーションの動作へ影響を与える恐れがございますので、機能性やパフォーマンスなどの動作検証を事前に実施された上で、ご購入ください。検証目的にご利用可能な体験版は、[こちら](#)にて取得可能です。
- 本製品のエージェントは、他のトレンドマイクロ製品と同一環境にインストールすることはできません。
- Trend Micro Safe Lock ライトにおいて、本製品にて起動をブロックされたファイルがウイルスかどうかは本製品では確認できません。ファイルの開発元へ正規ファイルかどうかをご確認ください。ウイルス検索・駆除の必要が有る場合は、オフライン端末向けウイルス検索・駆除ツール [Trend Micro Portable Security 2](#)（以下、TMPS2）を別途ご購入の上、ご利用ください。（TMPS2 のサポート OS については、TMPS2 のシステム要件をご確認ください）
- OS の基本動作に必要なアプリケーションを許可リストに登録することなくシステムロックし、OS を再起動した場合、OS が正常に起動しなかったり、OS にログインできなくなる可能性があります。この場合、システムロックの解除など本製品の操作が一切できないため、OS の再インストールが必要となりますので、十分ご注意ください。（OS やその他アプリケーションのアップデートをする場合は、更新されたファイルを許可リストへ登録してください。）
- システムロック後、管理者パスワードを忘れた場合、本製品の設定変更やアンインストールなどの操作は一切行えません。この場合、OS の再インストールが必要となりますので、十分ご注意ください。

最新の脅威に対応するため、必要に応じて製品のアップデートが必要となるケースがございます。最新版は、有効なサポート契約を保持しているお客さまに対し、当社 Web サイト「[法人カスタマーサイト](#)」上にて配布されます。なお、他のアプリケーションの動作へ影響を与える恐れがございますので、機能性やパフォーマンスなどの動作検証を事前に実施された上で、本製品のアップデートを行ってください。

管理コンソールのシステム要件詳細

<ハードウェア要件>

管理コンソールのハードウェア要件は、サーバエンドポイントにインストールするソフトウェアの組み合わせによって異なります。以下に、想定されるケース毎の最小要件、推奨要件を示します。

最小要件

組み合わせ	CPU	RAM	HDD 空き容量
管理コンソールのみ もしくは、 管理コンソール + エージェント	シングルコアプロセッサ	2GB	10GB
管理コンソール + Microsoft SQL Server 2008 R2 Express SP2 もしくは、 管理コンソール + エージェント + Microsoft SQL Server 2008 R2 Express SP2	シングルコアプロセッサ	4GB	30GB
管理コンソール + Microsoft SQL Server 2008/2012/2014/2016/2017 もしくは、 管理コンソール + エージェント + Microsoft SQL Server 2008/2012/2014/2016/2017	デュアルコアプロセッサ あるいは同等のプロセッサ	32GB	1TB

推奨要件

組み合わせ	CPU	RAM	HDD 空き容量
管理コンソールのみ もしくは、 管理コンソール + エージェント	デュアルコアプロセッサ 以上あるいは同等のプロセッサ	4GB	20GB
管理コンソール + Microsoft SQL Server 2008 R2 Express SP2 もしくは、 管理コンソール + エージェント + Microsoft SQL Server 2008 R2 Express SP2	デュアルコアプロセッサ 以上あるいは同等のプロセッサ	8GB	50GB
管理コンソール + Microsoft SQL Server 2008/2012/2014/2016/2017 もしくは、 管理コンソール + エージェント + Microsoft SQL Server 2008/2012/2014/2016/2017	クアッドコアプロセッサ 以上あるいは同等のプロセッサ	32GB	2TB

<IISのバージョン要件>

管理コンソールをインストールする環境には、以下のバージョンの IIS (Internet Information Services) が動作している必要があります。

OS	IIS のバージョン
Windows 7	IIS 7.5
Windows 8	IIS 8.0
Windows 8.1	IIS 8.5
Windows 10	IIS 10.0
Windows Server 2008	IIS 7.0
Windows Server 2008 R2	IIS 7.5
Windows Server 2012	IIS 8.0
Windows Server 2012 R2	IIS 8.0
Windows Server 2016	IIS 10.0

Windows Storage Server 2016	IIS 10.0
-----------------------------	----------

<データベースサーバの要件>

管理コンソールをインストールする環境（同一コンピュータあるいは疎通可能なネットワーク上）では、以下のいずれかのバージョンの SQL サーバが動作している必要があります。

データベースサーバ	注意事項
Microsoft SQL Server 2008 Express	Microsoft SQL Server 2008 を利用する環境で、Microsoft SQL Server 2008 R2 Express SP2 をインストールしない場合は以下のコンポーネントが必要です。 <ul style="list-style-type: none"> .NET Framework 2.0 サービスパック 2 以上
Microsoft SQL Server 2012/2014/2016/2017 Express	Microsoft SQL Server Express には保存可能なデータのサイズに制限があるため、検証目的、もしくは、小規模なネットワークにご利用下さい。より大規模なネットワークには、Microsoft SQL Server を使用することをお勧めします
Microsoft SQL Server 2008 R2 Express SP2	Microsoft SQL Server 2008 R2 Express SP2 のインストールパッケージは、管理コンソールのインストールパッケージに含まれます。 Microsoft SQL Server 2008 R2 Express SP2 には制限があるため、より大規模なネットワークには、Microsoft SQL Server を使用することをお勧めします。 Microsoft SQL Server 2008 R2 Express SP2 を動作させるには以下のコンポーネントが必要です。 <ul style="list-style-type: none"> .NET Framework 3.5 サービスパック 1 以上

<管理コンソールのその他製品との互換性>

管理コンソールは、以下の製品と共存した環境においてご利用いただけます。

- ウイルスバスター コーポレートエディション XG サーバ
- ウイルスバスター コーポレートエディション XG クライアント

注意：記載内容は 2019 年 2 月現在のもので、システム要件に記載されている OS の種類やハードディスク容量などは、OS のサポート終了、弊社製品の改良などの理由により、予告なく変更される場合があります。